

※2008年2月改訂(第3版)

※2006年7月改訂

貯法：気密容器に入れ、火気を避けて保存

※使用期限：3年(表示の使用期限内に使用すること)

日本標準商品分類番号	872662
承認番号	16100AMZ00599
薬価収載	1950年9月
販売開始	1968年8月
再評価結果	1982年8月

【組成・性状】

1. 組成 本剤100mL中、下記の成分を含有する。

有効成分	日局 水酸化カリウム	0.3 g
	日局 グリセリン	20 mL
添加物	エタノール、香料	

2. 性状 無色透明の液で、芳香がある。
水溶液(1→5)のpHは約12である。
比重 d₂₀²⁰: 約1.02

【効能・効果】

手足のき裂性・落屑性皮膚炎

【用法・用量】

通常、1日1～数回適量を患部に塗布する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類\頻度	頻度不明
皮膚 ^{※)}	刺激感、発赤等

※)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

2. 適用上の注意

(1) 投与経路

粘膜には使用しないこと。

(2) 使用時

連用により、皮膚が刺激に対して弱くなることがあるので、長期連用を避けること。なお、本剤はアルカリ性が強く、皮膚の菲薄化を招くことがあるので、このような場合には、油性クリーム等で保護する。

皮膚軟化剤

500mL

日本薬局方 グリセリンカリ液

グリセリンカリ液 FM

Glycerin and Potash Solution

第2石油類
水溶性
危険等級III

火気厳禁

JAN

GSI-RSS



製造番号

※使用期限



※発売元

※マイラン製薬株式会社
大阪市中央区本町2丁目6番8号

※製造販売元

株式会社 フヂミ製薬所
大阪市東成区中本2丁目9番9号

【薬効薬理】

グリセリンカリ液は皮膚軟化剤として手足の皮膚のき裂及び落屑性皮膚疾患に適用することにより、角質軟化作用、皮膚柔軟化作用、皮膚湿潤作用、軽度の取れん作用をあらわす。

1. 水酸化カリウム

角質を軟化・膨潤・腐蝕させ、皮膚の新陳代謝を助ける。

2. グリセリン

保水性により皮膚を湿潤・軟化させ、皮膚の乾燥、あれを防止する。

【有効成分に関する理化学的知見】

1. 水酸化カリウム

一般名：〔日局〕水酸化カリウム

化学名：Potassium hydroxide

分子式：KOH

分子量：56.11

性状：白色の小球状、薄片状、棒状又はその他の塊で、堅く、もろく、断面は結晶性である。水又はエタノール(95)に溶けやすく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。空気中で速やかに二酸化炭素を吸収する。

湿気によって潮解する。

2. グリセリン

一般名：〔日局〕グリセリン

分子式：C₃H₈O₃

分子量：92.09

性状：無色透明の粘性の液で、においはなく、味は甘い。水又はエタノール(95)と混和する。吸湿性である。

※【学術情報に関するお問い合わせ先】

マイラン製薬株式会社 カスタマーサポートセンター
フリーダイヤル 0120-06-6720
(9:00～17:00/土日祝日を除く)



ガラス瓶